

令和 2 年度 事業計画

I 基本方針

我が国の農業・農村を取りまく情勢は、担い手の減少や高齢化の進行に加え、グローバル化の急速な進展など、大きな課題に直面しております。

このような中、国においては、これまで平成 27 年 3 月に「食料・農業・農村基本計画」を決定し、農業や食品産業の成長産業化を進める「産業政策」と構造改革を後押ししつつ、農業・農村の多面的機能の発揮を進める「地域政策」を車の両輪として、施策を展開してきており、さらに、日米貿易協定や TPP 11、日 EU・EPA については「総合的な TPP 等関連政策大綱」に基づき、体質強化対策及び経営安定対策を実施することとしています。

一方、林業においては、新たな森林管理システムの下で、森林の経営管理を担う意欲と能力のある森林経営者の育成や、経営の集積・集約化を進める地域への路網の整備・高性能林業機械の導入、スマート林業・新素材開発等の推進に向けた取組、CLT（直交集成版）を含めた木材の利用拡大等、川上から川下までの取組の総合的な支援を行うほか、間伐、再造林等の推進、多様な担い手の育成などの取組を通じ、林業の成長産業化と林業イノベーションなどを推進することとしています。

このような状況を踏まえ、本県の農業においては、「かごしま食と農の県民条例に基づく基本方針」や「かごしま未来創造ビジョン」に基づき、担い手となる大規模経営体や後継者の確保・育成、国内外における販路拡大のためのブランド力の向上や 6 次産業化による付加価値の向上、IoT や AI を活用したスマート農業などを推進し、「世界に挑戦する鹿児島、農林水産業で日本一に」の実現に取り組んでいます。

また、本県の林業においては、「県森林・林業振興基本計画」に基づき、①森林整備・保全の推進、②担い手づくりと林業経営対策、③県産材の利用拡大・供給対策の強化、④特用林産物の産地づくり、⑤技術開発と普及の 5 本柱の施策を計画的に推進し、森林の公益的機能の発揮と林業の成長産業化の実現に取り組むこととしています。

さらに、県の森林環境税については、税の名称を「みんなの森づくり県民税」に変更するとともに、令和 6 年度まで課税期間を延長したところであり、引き続き、税の目的である「森林環境の保全」と「森林をすべての県民で守り育てる意識の醸成」に関する施策を推進することとしています。

このような情勢の中、当協会は、本県の農林業・農山村振興施策の基本方針と展開方向に即応し、定款に定める「農業後継者確保・育成対策」、「担い手農家の経営改善・向上」、「農林業技術の改善向上・定着」、「県産農林水産物や加工食品等の安心・安全」等について、行政・関係機関・団体等と連携を図りながら取り組んでまいります。

＜協会の定款に定める事業＞

- 1 農業後継者確保・育成対策に関する事業
- 2 担い手農家の経営改善・向上に関する事業
- 3 農林業技術の改善向上・定着に関する事業
- 4 県産農林水産物や加工食品等の安心・安全等に関する事業

II 協会の運営

協会業務を適正に運営するために、理事会・総会等を開催する。

区 分	時 期	内 容
会計監査	令和2年4月	令和元年度事業実績・収支決算
第1回通常理事会	5月	令和元年度事業実績・収支決算等
定時総会	6月	令和元年度事業実績・収支決算等
第2回通常理事会	令和3年2月	令和3年度事業計画・収支予算等
臨時理事会・臨時総会	適 宜	臨時に審議すべき事項

III 事業実施計画

1 農業後継者確保・育成対策に関する事業（農業後継者育成部）

（1）新規就農者強化支援事業，新規就農相談事業（県：補助事業）

新規就農者の確保・育成を図るため、就農アドバイザーを設置し、随時、就農・就業相談や情報提供を行う。また、東京・大阪等で開催される「新・農業人フェア」等に参加し、U・Iターン希望者等の就農・就業相談に応じるとともに、鹿児島市において関係機関・団体等と連携した「かごしま就農・就業相談会」を実施するほか、これまで貸し付けた就農支援資金の管理業務等を行う。

令和2年度就農・就業相談会計画

①新・農業人フェア（東京，大阪）

②かごしま就農・就業相談会：令和3年1月16日（土）

③その他 各種相談会への参加

（2）就農・就業を目指す人材育成事業（県：受託事業）

小・中学生を対象に教育機関と連携しながら、就農・就業までの道筋の周知や農業への理解促進を図る。

事 業 名	令和2年度計画
教育機関と連携した農業を目指す人材の育成	農業に触れる体験ツアーの開催 令和2年8月 農業大学校

(3) 農業後継者育成基金事業

鹿児島県農業後継者育成基金（県，市町村，農業団体，各農協から出捐された10億円の基本財産）を活用して，新規就農者のさらなる経営発展，農高・農大生のプロジェクト活動や就農促進を支援するとともに，青年農業者の組織活性化や資質向上，市町村・各種団体等の農業後継者確保・育成に向けた取組を助成する。

（単位：千円）

事業名	令和2年度計画
新規就農者経営発展支援事業(3人)	600
農高・農大就農促進対策事業	1,900
農高就農促進対策助成（自営者養成14学科）	1,400
農大就農促進対策助成	200
農大新卒就農者助成（10人）	300
農業青年組織等活動活性化事業	1,000
県農業青年組織活動活性化助成（2団体）	600
地域青年農業者等グループ活動活性化助成(4組織)	400
青年農業士育成事業	390
講座制研修旅費助成（5人）	100
青年農業士認定者助成（20人）	200
プロジェクト等成果発表者助成（3人）	90
農業後継者特別支援事業	1,600
農高・農大助成（10組織）	1,000
青年農業者グループ助成（3団体）	600
合 計	5,490

※事業名の（ ）内は計画の数値

(4) 農業経営の第三者継承(県：補助事業)

離農予定者や農業後継者のいない農業者が有する経営資産（農地，機械・施設，技術，経営ノウハウ，販路等）が第三者に円滑に継承されるように，将来独立就農を目指している意欲的な新規就農希望者や農業法人等の従業員，研修生等への橋渡しを進める。

事業名	令和2年度計画
新規就農相談事業	<ul style="list-style-type: none"> ・事前研修 1組 ・技術・経営継承実践研修 1組

(5) 農業次世代人材投資事業（県：受託事業）

専任の農業次世代資金指導員を設置し，農業次世代人材投資資金（準備型）給付中及び給付後の受給者への面談やほ場確認等を通じ，就農状況の確認・報告業務にあたりるとともに，農業経営の定着・発展に向けた効果的な支援を行う。

事業名	令和2年度計画
農業次世代人材投資事業	専任指導員設置 1名

2 担い手農家の経営改善・向上に関する事業（農業経営対策部，6次産業化推進部）

（1）農産物直売所等の管理運営マネジメント活動（県：補助事業）

農村の過疎・高齢化の進行や消費者ニーズの多様化，農産物の価格低迷など農業・農村の情勢変化に対応するため，農産物直売所など地域の基幹施設の利用向上により，これらの施設を核とした地域農業の振興や活性化を図る。

事業名	令和2年度計画
地域農業経営構造確立支援推進事業	農産物直売所の管理運営マネジメント活動

（2）農業農村活性化計画の策定（県土改連：受託事業）

農業農村基盤整備事業（担い手育成型及び担い手支援型）の実施予定地区の農業農村活性化計画を策定する。

事業名	令和2年度計画
農業農村活性化計画策定事業	事業実施予定地区の計画策定

（3）JA野菜担当営農指導員等研修（県経済連：受託事業）

主要な野菜産地の農協野菜担当営農指導員を対象に，栽培技術や産地育成に関する基礎研修を実施し，実践的な業務遂行能力の向上を図る。

事業名	令和2年度計画
JA野菜担当営農指導員研修事業	基礎研修

（4）むらのポテンシャル発掘・活用推進研修（県：受託事業）

農村（むら）のポテンシャルを生かした地域活性化を図るための人材育成や情報発信，観光との連携等の推進に資する研修会を開催する。

事業名	令和2年度計画
むらのポテンシャル発掘・活用推進事業	地域活性化推進研修

(5) 農業労働力支援事業（県担い手・地域営農対策協議会：受託事業）

「鹿児島県農業労働力支援センター」を運営し、農業分野における求人・求職の情報収集、マッチングや労働力軽減につながるスマート農業の紹介、外国人技能実習制度等の情報収集、提供等を行う。

事業名	令和2年度計画
農業労働力支援事業	①専任支援員設置 1名 ②鹿児島県農業労働力支援センター連絡会議の開催 ③農業労働力確保等に関する相談活動 ④農業労働力補完の仕組みづくり及び各種情報の収集活動 ⑤農業労働力支援センターの活動周知・PR及び各種情報の発信活動
	①鹿児島県農業分野技能実習制度適正推進協議会総会の開催 ②外国人技能実習制度の普及・啓発 ③関係機関・団体との連絡・情報交換 ④農業法人等からの相談対応 ⑤外国人材の確保・育成支援

(6) 6次産業化推進事業（県：受託事業）

6次産業化の取組を促進するため、鹿児島6次産業化サポートセンターを運営し、農林漁業者等の相談への対応及び6次産業化に取り組む農林漁業者等における経営全体の付加価値額（経常利益＋人件費＋減価償却費の合計金額をいう。）を増加するための経営改善戦略について、6次産業化プランナーを派遣し、構想段階から実行までの支援を図る。

事業名	令和2年度計画
6次産業化推進事業	①農業者等の相談への対応 ②6次化による付加価値額増加のための経営改善支援プランナーの派遣

3 農林業技術の改善向上・定着に関する事業（農林業技術部）

(1) 地区農林技術協会の推進に関する事業

地区農林技術協会活動の促進を図るとともに、機関誌「緑地」の発行や、永年勤続会員に対する表彰等を行う。

事業名	令和2年度計画
①地区活動促進対策事業(自主事業)	7地区の協会活動促進
②機関誌等発行事業（自主事業）	機関誌「緑地」の発行 (年3回)
③永年勤続農林業指導者表彰事業 (自主事業)	永年勤続者の表彰

(2) 農林技術研修事業

関係機関・団体の役職員，農林業指導者等を対象に農林業を巡る情勢の変化に対応できる幅広い知識と経営・技術指導力向上等を図るために各種研修会を開催する。

事業名	令和2年度計画
①農林技術中央研修会 (自主事業)	令和3年2月上旬 開催予定 県民交流センター 講演2課題 参加者 約400名
②離島総合研修会 (自主事業)	離島総合研修会 (熊毛地区)
③農林業振興担当部課長 及び職員研修会 (自主事業)	令和2年7月21～22日 開催予定 県民交流センター 参加者 約70名

(3) 情報の提供等に関する事業

ホームページ「さくらじまネット21」等を通じて，会員並びに消費者等多数の県民に対して協会の取り組みや地域農林業の振興に関することなどを情報提供する。

ホームページ「さくらじまネット21」の情報内容

【平成31年4月～令和2年3月末のホームページ訪問者数：39,471】

情報項目	情報内容
◎協会案内	<ul style="list-style-type: none"> ■ あいさつ：専務理事 ■ 情報公開データ ・ 定款・会員名簿・役員名簿・組織執行体制 ・ 当年度事業計画，前年度事業実績，収支決算 ■ 案内地図
◎新着情報	<ul style="list-style-type: none"> ■ かがしまの農林水産物認証状況 ■ 無料職業紹介事業 ■ ふるさと認証食品の募集 ■ 各種イベント・交流会等の紹介・募集
◎農業経営対策情報	<ul style="list-style-type: none"> ■ 経営構造対策 <ul style="list-style-type: none"> ・ 対策事業の評価 ・ 推進事業の評価 ■ 担い手育成支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 園芸作物等の産地育成 ・ 農業公社の運営支援 ■ かがしま農産物直売所マップ ■ 農業労働力支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 相談体制 ・ 求人・求職情報の一元化，マッチング ■ 外国人技能実習制度に関する情報 <ul style="list-style-type: none"> ・ 制度の概要（外部リンク） ・ 外国人技能実習制度に関する相談
◎農林技術の改善・先端技術情報	<ul style="list-style-type: none"> ■ 農林技術研修会等の開催 ■ 機関誌「緑地」，「県農林業技術ハンドブック」
◎食の安全推進活動情報	<ul style="list-style-type: none"> ■ かがしまの農林水産物認証制度 <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査・認証業務 ・ 申請書様式 ・ 審査・認証手数料 ・ 残留農薬自主検査実施要領 ・ 認証登録状況 ■ ふるさと認証食品認証制度 <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査・認証業務 ・ 認証登録状況

◎農業後継者育成情報	<ul style="list-style-type: none"> ■ 新規就農に関する情報 <ul style="list-style-type: none"> ・新規就農相談所 ・新規就農支援施策ガイドブック ・農業技術を学べる研修施設の概要 ・無料職業紹介事業 ・農業経営継承（ファームオン）事業 ■ 農業後継者育成基金事業 <ul style="list-style-type: none"> ・基金事業の概要・様式 ・年度別基金事業実績紹介
◎6次産業化推進情報	■ 鹿児島6次産業化サポートセンター
◎リンク集	<ul style="list-style-type: none"> ■ 農林水産省 ■ (一財)都市農山漁村交流活性化機構 ■ 鹿児島県 ■ かごしまの農林水産物認証制度（K-GAP） ■ JA鹿児島県経済連

(4) 消費者への農業理解の促進

小・中学生などの若い世代を対象にした農業体験ツアーを開催するとともに、農林技術研修会への消費者等の参加を呼びかけることで、農林業・農山村に対する理解促進を図る。

事業名	令和2年度計画
①農業に触れる体験ツアー (就農・就業を目指す人材育成事業) (再掲)	令和2年8月 開催予定 農業大学校 参加者 約50名
②農林技術中央研修会(自主事業) (再掲)	令和3年2月上旬 開催予定 県民交流センター 講演2課題 参加者 約400名

4 県産農林水産物や加工食品等の安心・安全等に関する事業(食の安全推進部)

(1) かごしまの農林水産物認証事業の推進

「かごしまの農林水産物認証制度」の認証機関として、野菜・果樹・米・茶・たけのこ・原木栽培きのこ・たまご等の農林水産物の生産工程管理(K-GAP)に関する審査・認証業務を行う。

認証品目	令和2年度計画
野菜, 果樹, 米, 茶, 畜産物(鶏卵), 林産物(原木しいたけ, たけのこ), 水産物(エビ養殖, ブリ, マダイ) など66品目	東串良町のピーマン (再認証)他 認証者数 9,000人

(2) ふるさと認証食品審査・認証事業の推進

特色ある県産原材料並びに伝統製法で製造される本県産加工食品を対象として、「ふるさと認証食品」の認証業務を行う。

対象品目名	令和2年度計画
いもかりんとう, 梅干し, 調味梅干し, 黒豚みそ, いも焼酎, 海水塩, 食用ごま油, 食用なたね油, さつまいもチップス, のり佃煮, 寒干したくあん漬け, きんかん漬け(甘露煮), たけのこの水煮, すももの果実飲料, 地鶏みそ, きびなごの乾製品・調味加工品, かつお腹皮加工品, ごま加工品, からいも飴, 乾燥きくらげ	県内対象20品目の 審査・認証業務 前期, 後期